

国立病院機構 福山医療センター レジメン登録・管理表

レジメン名称	乳癌 DTX+初回用量 (IN) フェスゴ皮下注療法					臨床区分	抗癌剤適応分類					登録日	2025年9月3日				
疾患名	乳癌					☒ 日常診療 ☐ 単施設自主研究 ☐ 他施設自主研究 ☐ 市販後臨床研究 ☐ 治験	☒ 進行・再発化学療法 ☒ 術後化学療法 ☒ 術前化学療法 ☐ 局所療法 ☐ その他	1クール期間		21日							
診療科名	乳腺・甲状腺外科							実施回数		/回							
登録医師名	高橋 寛敏																
適応	HER2陽性の乳癌																

Rp	薬品名称	標準投与量	単位	投与方法	ルート	投与時間	投与日										注意コメント
							day1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1	フェスゴ配合皮下注 IN	1	瓶	皮下注射		8分以上	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1)8分以上かけて、2mL/min以下の投与速度で大腿部に皮下注射 2)投与終了後、30分の経過観察を行う 2回目移行は観察期間中に化学療法の投与可能 ②薬剤部コメント：ミルチノジニ調製で払い 血管確保用 ※開始から終了までECGモニターを装着すること
2	生理食塩液	250	mL	点滴静注	メイン		●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
3	グラニセトロン点滴静注液1mg/バック	1	袋	点滴静注	側管	30min	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	デキサート注射液 6.6mg	2	瓶														
4	5%糖液	250	mL	点滴静注	側管	60min	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	ドセタキセル点滴静注液	75	mg/m2														
5																	
6																	

備考

大腿部以外には皮下注射しないこと、また前回投与部位からは2.5cm以上離れた部位に投与すること。
注射針は25Gが推奨されている。定期的に心エコー検査を行うこと。

文献

Pertuzumab,trastuzumab,and docetaxel for HER2-positive metastatic breast cancer(CLEOPATRA study):overall survival results from arandomised,duouble-blind,placebo-controlled,phase 3 study

【DTX減量基準】

- 発熱性好中球減少症：55mg/m2に減量
- 好中球数<500/mm2が1週間を超えて持続：55mg/m2に減量
- 高度または次第に増悪する皮膚反応：55mg/m2に減量

【DTX中止基準】

3週間を超えて投与を延期しても毒性の回復が認められ倍場合または下記のときは投与を中止する

- 好中球数<500/mm3まで回復しない
- PLT≧10万まで回復しない
- 末梢神経障害≧Grade3
- T-Bil：正常値上限以下まで回復しない
- AST,ALT>正常上限×1.5かつALP>正常上限×2.5

参照：がん化学療法レジメンハンドブック第7版p300